

麻疹(はしか)の流行について(3)

埼玉県や東京都を中心として、麻疹(はしか)が流行しています！
横浜市でも報告が続いています！
東京都では、高校や大学で集団発生が見られます。

麻疹(成人麻疹を除く)の流行状況については、全国で約3000か所、横浜市では84か所の小児科診療を行っている指定届出医療機関(小児科定点)からの報告により、把握しています。
成人麻疹(15歳以上)の流行状況については、全国で約450か所、横浜市では3か所の基幹定点(内科と小児科を持つ300床以上の病院)からの報告により把握しています。
小児科定点および基幹定点からの患者報告は、月曜日から日曜日までの1週間ごとに行われており、1週間単位での集計結果を、ホームページ等で、公表しています。

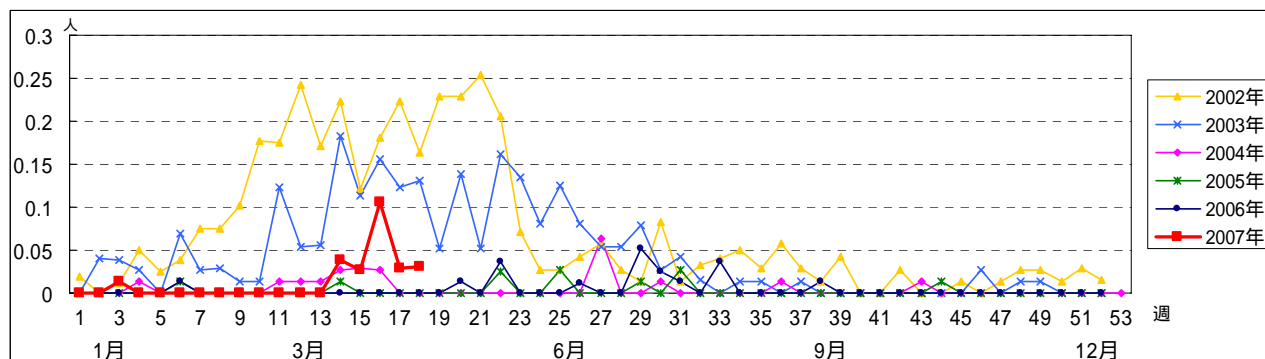
横浜市では、小児科定点からの報告は、

- 第14週(4/2 ~ 8) 3人(6~11か月2人、1歳1人)
- 第15週(4/9 ~ 15) 2人(10~14歳1人、20歳以上1人)
- 第16週(4/16 ~ 22) 8人(6~11か月1人、8歳2人、10~14歳2人、15~19歳2人、20歳以上1人)
- 第17週(4/23 ~ 29) 2人(1歳1人、20歳以上1人)
- 第18週(4/30 ~ 5/6) 2人(4歳1人、20歳以上1人)

と、発生が続いています。

* 15歳以上の患者が、小児科定点を受診する場合もあり、ご報告いただいたものは計上しています。

横浜市における麻疹(成人麻疹を除く)定点あたり患者報告数の推移



麻疹は、空気感染(飛沫核感染)、飛沫感染、接触感染と様々な感染経路を示す疾患で、その感染力は極めて強力です。免疫のない人が感染した場合、ほぼ全員が発病します。感染から発病までの潜伏期間は、10日前後です。また、発疹が出現する4日前くらいから、他の人にうつります。学校保健法での出席停止期間の基準は、解熱後3日を経過するまでとなっています。

東京都を中心に関東地方で発生が増加しています。横浜市でも流行拡大に注意しましょう。特に、学齢期での感染の増加、学校等での集団感染の発生が、懸念されます。発疹を伴う発熱など、麻疹が疑われる症状があるとき、周囲に麻疹の患者がいて、発熱など感染の可能性があるときは、早めに医療機関を受診しましょう。その場合は、登校や外出は避けましょう。受診の際は、医療機関にあらかじめ症状等を伝えて、指示に従いましょう。

予防接種が済んでいない方は、早めに接種しましょう。

基幹定点からの報告も、ずっとありませんでしたが、第14週以後、報告が見られています。
 麻しんは、全数報告ではなく、定点からの報告のため、実際の発生数は、もっと多い可能性があります。

2007年 全国と関東における週別麻しん患者報告数

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
全国	8	11	13	9	7	18	7	22	5	8	10	6	26	32	34	73	105	88
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	2	5	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	8	4
群馬県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1
埼玉県	4	4	4	3	3	8	2	11	2	5	1	-	11	12	9	14	16	24
千葉県	1	1	3	2	-	-	1	3	-	-	2	-	1	-	1	11	16	9
東京都	-	-	3	-	-	1	-	1	-	2	2	4	9	6	10	14	11	14
神奈川県	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	1	-	1	4	3	10	6	4
横浜(再掲)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	8	2	2
川崎(再掲)	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-
圏域(再掲)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	2

2007年 全国と関東における週別成人麻しん患者報告数

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
全国	1	1	3	1	2	1	1	1	2	-	9	9	11	6	15	41	24	25
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-
埼玉県	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	5	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	3	8	2	7	12	15	18
神奈川県	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	4	5	2	1
横浜(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-
川崎(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	2	3	1	1
圏域(再掲)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-

< 参考資料 >

- ・麻疹(はしか)について
 (http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/infection_inf/measle1.htm)
- ・横浜市感染症発生動向調査週報一覧
 (http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/topic_inf/kansen_khama.html)
- ・東京都における麻しんの流行状況
 (<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/measles/measles-tokyo2007.html>)
- ・麻しん Q&A (東京都健康安全研究センター)
 (<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/measles/mashin/mashinqanda.html>)
- ・疾患別情報 麻しん (国立感染症研究所)
 (<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>)
- ・麻しん 速報(2007年17週)注目すべき感染症 (国立感染症研究所 感染症情報センター)
 (<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/idwr0717.html>)

横浜市衛生研究所 感染症・疫学情報課 (TEL:754-9816)
 横浜市保健所 健康安全課 健康危機管理担当 (TEL:671-2463)